



都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	福岡県	市町村名	北九州市	地区名	黒崎副都心地区	面積	160 ha
計画期間	平成 20 年度 ~ 平成 24 年度	交付期間	平成 20 年度 ~ 平成 24 年度				

**目標**  
**大目標:北九州西部都市圏の中核として、複合的な都市機能集積や快適な生活空間の形成を図ることにより、副都心部の賑わいづくりを推進する。**

目標1	北九州西部都市圏の交流拠点として、広域集客の核となる賑わいのある副都心をつくる。
目標2	人の交流が活発に行われるよう、魅力ある快適な都市空間の形成を図る。
目標3	慢性的な地区内の渋滞を解消することによって、アクセスしやすい交通結節機能や交通ネットワークの形成を図る。
目標4	高齢者にやさしいまちづくり、子育てしやすいまちづくりを推進することにより、街なか居住を促進する。

**目標設定の根拠**  
 まちづくりの経緯及び現況

- ・黒崎副都心地区は、北九州市西部(八幡西区、八幡東区、若松区の一部)や筑豊・遠賀地域等を含む北九州西部都市圏の中核として、商業、業務・サービスに加え、医療・保健機能等の公共公益機能など、さまざまな都市機能が集積している一方、長崎街道の宿場町であった歴史的経緯から、歴史・文化的遺産が多く存在する。
- ・黒崎駅周辺は、JRや筑豊電鉄による軌道系アクセスやバスターミナル機能により交通の結節点となっており、駅東西の再開発やペDESTリアンデッキの整備などによって、交通結節機能と一体的な商業施設が立地している。また、駅北側には、大企業等の事業所が集積しており、通勤客の最寄り駅となっている。
- ・本地区のまちづくりの方向性として、地元各種団体の参画を得ながら、平成14年3月に「黒崎再生10ヵ年計画」を策定し、当該計画に盛り込まれている事業を着々と進めている状況である。
- ・本地区において、近年、マンションの建設等により、徐々に人口が増加してきている。また、企業所有地等において、新たなマンション建設等による居住推進への動きが始まっている。

**課題**

- ・近年、地区の近隣に立地する大企業のリストラ等により、大規模な遊休地が発生しており、その活用の推進が必要である。
- ・福岡市や小倉都心地区への買い物客の流出、大規模商業施設の撤退や閉鎖等により広域集客力が低下し、過去と比べて商圏が縮小してきている。
- ・黒崎駅周辺において、幹線道路における東西方向の自動車交通量が非常に多く、交通混雑が著しい状況にある。通過交通の排除及び交通アクセス機能の向上が必要である。
- ・回遊ルートの広がり、賑わいや交流を促進する空間整備が不十分である。
- ・行政サービスや医療・福祉施設等の都市機能が集積しているが、市内の他の地域核(小倉、八幡、門司港等)と比べて、文化・教育施設の立地が少ない。
- ・都心部立地の利便性や健康・福祉機能の集積等を活かした安心で快適な環境整備が求められる。

**将来ビジョン(中長期)**  
**北九州市の副都心であり、北九州西部都市圏の中心核として、居住・文化・商業・サービス等の複合的な都市機能集積や快適な生活空間の形成、特色ある商業空間の再生を図り、界隈性のある黒崎らしいまちづくりを目指す。**

- 広域中心核としての機能の充実  
 北九州西部都市圏の広域ニーズに対応した高次な都市機能とともに、周辺生活圏の暮らしを支援する機能の充実を進めていく。
- 広域交通拠点機能の充実  
 北九州西部都市圏広域からの本地区への来街者の利便性の向上に資するため、黒崎駅を中心とした鉄道及びバスによる高次な交通結節機能や交通ネットワークを形成していく。また、地区内の通過交通を排除することにより、アクセスしやすい市街地を形成していく。
- 副都心中心部への居住促進  
 企業遊休地における住宅建設及び快適なアメニティ空間の形成を促進することにより、地区外から本地区への居住の促進を進めていく。
- 都市のシンボル空間の形成  
 本地区の中心部にある「文化・交流拠点」、地区のシンボルロードである「黒崎駅前線」及び地区内を流れる撥川等を整備することにより、多様な世代の来街者が訪れる、界隈性のある魅力あるまちづくりを進めていく。
- イベント等ソフト施策による広域集客力の強化  
 本地区のまちづくり団体等と共に、多彩な魅力あるイベントを行うことにより、人であふれる中心市街地を形成していく。

**目標を定量化する指標**

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性		従前値		目標値	
						基準年度		目標年度
1. 駅乗降客数	人/日	交通ターミナル拠点である黒崎駅の1日における乗降客数	市内外からの来街性向を定量的に把握するための指標。当駅の乗降客数は年々減少傾向にあることから、対象期間内に基準年度の1日における乗降客数の減少率を半減させるのを目標とする。 JR黒崎駅の乗降客数: ▲4.6%→▲2.3%(減少率の改善)	32,320	H18年度	28,109	H24年度	
2. 中心商店街内の歩行者通行量	人/日	黒崎中心商店街内において歩行者通行量を定点観測している8箇所の合計カウント数	地区内の交流及び回遊性等を図るため、商店街内で定点観測している8箇所の歩行者通行量の合計を指標とし、当商店街の歩行者通行量は減少傾向にあることから、対象期間内に基準年度の歩行者通行量の減少率を半減させるのを目標とする。 商店街地区内の歩行者通行量: ▲10.7%→▲5.3%(減少率の改善)	18,344	H19年度	13,972	H24年度	
3. 地区内人口	人	住民基本台帳における、本地区人口	街なか居住促進に伴う指標。快適な都市空間の整備の実施により、人口増を図る。黒崎副都心地区内の人口増減のトレンドに、今後建設が予想されるマンション・戸建て等の増加による人口を加えたものを目標とする。	10,954	H19年度	11,460	H24年度	

## 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1 北九州西部都市圏の交流拠点として、広域集客の核となる賑わいのある副都心をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒崎副都心地区内の通過交通を排除し、来街者が来やすい街とするため、幹線道路の整備を行う。</li> <li>・黒崎副都心地区内の魅力を高めるために、駅前商業施設、商店街、公共施設(文化・交流拠点地区、九州厚生年金病院等)、ホテル等を含む新集客ゾーンを含めた一体的な魅力あるまちづくりを行う。</li> <li>・まちの集客力や賑わいを維持していくために、黒崎副都心を一体的に捉え、地元まちづくり団体や民間事業者と協働しながら、イベント等を実施していく。</li> <li>・曲里の松並木、長崎街道の宿場町だった歴史的経緯等、歴史・文化的遺産を活用し、来街者への魅力ある環境形成を図っていく。</li> <li>・黒崎へ訪れたいくなる魅力的な通りづくりを地元と一緒にやる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■黒崎駅前線(基幹事業／街路)</li> <li>■黒崎駅前線(岸の浦工区)(基幹事業／街路)</li> <li>■城山西線(基幹事業／街路)</li> <li>□黒崎副都心賑わいづくり推進事業(提案事業／まちづくり活動推進事業)</li> <li>□黒崎中央小学校宿場通り外構整備事業(提案事業／地域創造支援事業)</li> <li>□まちづくり総合支援事業(提案事業／地域創造支援事業)</li> <li>□新たな魅力づくり推進事業</li> <li>□黒崎地区中心市街地賑わい再生事業(提案事業／地域創造支援事業)</li> <li>□黒崎商店街回遊性向上事業(提案事業／地域創造支援事業)</li> <li>○一般国道3号黒崎バイパス(関連事業／国直轄事業)</li> <li>○中央町穴生線(関連事業／街路)</li> <li>○前田熊手線(関連事業／街路)</li> <li>○黒崎駅北口駅前広場の整備(関連事業／街路)</li> <li>○商店街エリア内みち再生事業(交通安全施設等整備事業)</li> <li>○商店街にぎわいづくり支援事業(関連事業)</li> <li>○空き店舗賃借料補助事業(関連事業)</li> </ul>
<p>整備方針2 人の交流が活発に行われるよう、魅力ある快適な都市空間の形成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒崎副都心のシンボルとなる道路等の整備を行い、当該地区の回遊性を高める。</li> <li>・黒崎副都心地区の交流拠点となる施設の整備を行う。</li> <li>・地区内の交流空間の創出のため、河川の整備を行う。</li> <li>・快適で安全な商店街内の道路整備を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■黒崎駅前線(基幹事業／街路)</li> <li>■黒崎駅前線(岸の浦工区)(基幹事業／街路)</li> <li>■黒崎駅ベデストリアンデッキ整備(基幹事業／高質空間形成施設)</li> <li>■撥川景観整備(基幹事業／高質空間形成施設)</li> <li>■文化・交流拠点地区(ホール)整備事業(基幹事業／高次都市施設)</li> <li>■黒崎駅北口自由通路整備</li> <li>■黒崎2号線(黒崎1号歩道橋)</li> <li>■文化・交流拠点地区(広場・緑地等)整備事業(基幹事業／地域生活基盤施設)</li> <li>□文化・交流拠点地区(図書館)整備事業(提案事業／地域創造支援事業)</li> <li>□文化・交流拠点地区(太陽光発電施設)整備事業(提案事業／地域創造支援事業)</li> <li>□文化・交流拠点地区(太陽光発電ルーフ付通路)整備事業(提案事業／地域創造支援事業)</li> <li>○撥川の再整備(関連事業／都市基盤河川改修事業)</li> <li>○商店街エリア内みち再生事業(関連事業／交通安全施設等整備事業)</li> <li>○長崎街道みち整備(関連事業／交通安全施設等整備事業)</li> </ul>
<p>整備方針3 慢性的な地区内の渋滞を解消することによって、アクセスしやすい交通結節機能や交通ネットワークの形成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒崎副都心に集中する交通を円滑に処理する道路ネットワークの整備を行う。</li> <li>・黒崎に来る域外の人々の利便性向上のため、公共交通手段等のアクセス強化を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■黒崎駅前線(基幹事業／街路)</li> <li>■黒崎駅前線(岸の浦工区)(基幹事業／街路)</li> <li>■城山西線(基幹事業／街路)</li> <li>■黒崎36号線(黒崎駅前広場)(基幹事業／道路)</li> <li>○一般国道3号黒崎バイパス(関連事業／国直轄事業)</li> <li>○中央町穴生線(関連事業／街路)</li> <li>○前田熊手線(関連事業／街路)</li> <li>○黒崎駅北口駅前広場の整備(関連事業／街路)</li> </ul>
<p>整備方針4 高齢者にやさしいまちづくり、子育てしやすいまちづくりを推進することにより、街なか居住を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者、子育て世代を含めた多世代の交流の場としての施設等都市基盤整備を行う。</li> <li>・街中居住を促進するため、住宅等を整備する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□黒崎中央小学校宿場通り外構整備事業(提案事業／地域創造支援事業)</li> <li>□子どもの館リニューアル事業(提案事業／地域創造支援事業)</li> <li>□子どもの館リニューアルオープン記念事業(提案事業／地域創造支援事業)</li> <li>■撥川景観整備(基幹事業／高質空間形成施設)</li> <li>○撥川の整備(関連事業／都市基盤河川改修事業)</li> <li>○特定優良賃貸住宅・高齢者優良賃貸住宅(関連事業／地域住宅交付金)</li> <li>○北九州市住まい支援事業(関連事業)</li> </ul>
<p>その他</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該地区では、中心市街地活性化基本計画を策定(計画期間:平成20年7月から平成25年3月まで)</li> </ul>	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	7,758.5	交付限度額	3,098.2	国費率	0.399
うち、社会資本整備総合交付金対象事業 計	7,673.5	うち、社会資本整備総合交付金対象事業 計	3,064.2		
うち、地域自主戦略交付金対象事業 計	85.0	うち、地域自主戦略交付金対象事業 計	34.0		

(金額の単位は百万円)

基幹事業①社会資本整備総合交付金

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路		黒崎駅前線	北九州市	直	383m	H3	H23	H21	H23	703.5	676.2	676.2	0.0	676.2
道路		黒崎駅前線(岸の浦工区)	北九州市	直	230m	H21	H24	H21	H23	219.6	212.8	212.8	0.0	212.8
道路		城山西線	北九州市	直	679m	H14	H24	H21	H23	1,768.3	1,121.2	1,121.2	0.0	1,121.2
道路		黒崎36号線(黒崎駅前広場)	北九州市	直	—	H21	H21	H21	H21	32.8	30.0	30.0	0.0	30.0
道路		黒崎2号線(黒崎1号歩道橋)	北九州市	直	—	H22	H22	H22	H22	8.8	8.5	8.5	0.0	8.5
公園														
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設		文化・交流拠点地区(広場・緑地等)整備事業	北九州市	直	4,000㎡	H20	H24	H23	H24	179.7	179.7	179.7	0.0	179.7
高質空間形成施設		桜川景観整備	北九州市	直	—	H21	H24	H21	H24	111.4	57.0	57.0	0.0	57.0
高次都市施設		文化・交流拠点地区(ホール)整備事業	北九州市	直	8,700㎡	H20	H24	H24	H24	3,539.3	2,100.0	2,100.0	0.0	2,100.0
高次都市施設		黒崎駅北口自由通路整備	北九州市	直	100m	H21	H22	H21	H22	157.7	153.5	153.5	0.0	153.5
高質空間形成施設		黒崎駅ペDESTリアンデッキ	北九州市	直	—	H21	H24	H21	H24	1,490.8	1,384.0	1,384.0	0.0	1,384.0
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業		拠点開発型												
		沿道等整備型												
		密集住宅市街地整備型												
		耐震改修促進型												
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										8,211.9	5,922.9	5,922.9	0.0	5,922.9

…A'

基幹事業②地域自主戦略交付金

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路		黒崎駅前線(岸の浦工区)	北九州市	直	230m	H21	H24	H24	H24	2.7	2.7	2.7	0.0	2.7
道路		城山西線	北九州市	直	679m	H14	H24	H24	H24	309.7	82.3	82.3	0.0	82.3
河川														
下水道														
合計										312.4	85.0	85.0	0.0	85.0

…A''

※交付期間内事業期間は平成24年度以降を記載

※H24以降を記載

※H24以降分を記載

基幹事業 総計(①+②)

総計										8,524.3	6,007.9	6,007.9	0.0	6,007.9
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---------	---------	---------	-----	---------

…A'+A''

提案事業①社会資本整備総合交付金

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
地域創造支援事業	景観整備	黒崎中央小学校宿場通り外構整備事業	北九州市	直	106m	H20	H20	H20	H20	111.2	11.0	11.0		11.0
	児童福祉施設整備	子どもの館リニューアル事業	北九州市	直	—	H20	H20	H20	H20	50.0	50.0	50.0		50.0
	イベント開催	子どもの館リニューアルオープン記念事業	北九州市	直	—	H21	H21	H21	H21	3.1	3.0	3.0		3.0
	社会教育施設整備	文化・交流拠点地区(図書館)整備事業	北九州市	直	3,700㎡	H20	H24	H24	H24	1,261.5	1,261.5	1,261.5		1,261.5
	まちづくり活動支援	まちづくり総合支援事業	実行委員会・北九州市	直・間	—	H21	H24	H22	H24	62.0	61.3	61.3		61.3
	太陽光発電施設整備	文化・交流拠点地区(太陽光発電施設)整備事業	北九州市	直	200kw	H20	H24	H24	H24	185.9	185.9	185.9		185.9
	太陽光発電ルーフ付通路整備	文化・交流拠点地区(太陽光発電ルーフ付通路)整備事業	北九州市	直	80m	H23	H23	H23	H23	30.0	30.0	30.0	0.0	30.0
	中心市街地賑わい再生事業	黒崎地区中心市街地賑わい再生事業	北九州商工会議所	間	—	H24	H24	H24	H24	7.6	4.8	4.8	0.0	4.8
	商店街回遊性向上事業	黒崎商店街回遊性向上事業	北九州市	直	—	H24	H24	H24	H24	8.0	7.9	7.9	0.0	7.9
事業活用調査														
まちづくり活動推進事業	イベント運営支援	黒崎副都心賑わいづくり推進	実行委員会	間	—	H20	H24	H20	H24	137.9	116.9	116.9		116.9
	新たな魅力づくり	新たな魅力づくり推進事業	実行委員会・北九州市	直・間	—	H22	H24	H22	H24	18.7	18.3	18.3		18.3
合計										1,875.9	1,750.6	1,750.6	0.0	1,750.6

提案事業②地域自主戦略交付金

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
地域創造支援事業														
事業活用調査														
まちづくり活動推進事業														
合計										0	0	0	0	0

※交付期間内事業期間は平成24年度以降を記載 ※H24以降を記載 ※H24以降分を記載

提案事業 総計(①+②)

総計										1,875.9	1,750.6	1,750.6	0.0	1,750.6
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---------	---------	---------	-----	---------

(参考)関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費	合計(A+B)	7,758.5		
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度		合計(A+B)	7,673.5		
直轄国道	一般国道3号バイパス	国	国土交通省	5,800m	○				H3	—	77,000	提案事業割合(B'/C') 22.8%	≦ 28%		
街路	中央町穴生線	北九州市	国土交通省	2,017m		○			H11	H29	12,860				
街路	前田熊手線	北九州市	国土交通省	3,280m		○			H14	H23	25,000				
道路	商店街エリア内みち再生事業	北九州市	国土交通省	—		○			H14	H20	10,000				
道路	長崎街道みち整備	北九州市	国土交通省	390m		○			H19	H23	39,500				
河川	撥川の再整備	北九州市	国土交通省	2,900m		○			S45	H25	15,369				
黒崎駅北口駅前広場整備事業	—	北九州市	国土交通省	6,000㎡		○			H14	H23	25,000				
特定優良賃貸住宅・高齢者優良賃貸住宅	—	民間	国土交通省	—			○		H6	—	—				
北九州市住まい支援事業	—	北九州市	—	—					H17	—	—				
商店街にぎわいづくり支援事業	—	北九州市/民間	—	—					H18	H20	—				
空き店舗賃借料補助事業	—	北九州市	—	—					H18	H20	—				
合計											204,729				

都市再生整備計画の区域

黒崎副都心地区(福岡県北九州市)	面積	160 ha	区域	八幡西区黒崎、藤田、筒井町、菅原町、熊手、岡田町、岸の浦、東曲里町、東王子町、西王子町、南王子町、小鷲田町、幸神、東鳴水
------------------	----	--------	----	--



